



主催：NPO法人築地居留地研究会 後援：中央区

2019年11月度 特別講演のご案内

テーマ：『ミスター築地：ジョン・ビンガムとは？』 激動の明治時代、築地が見た日米の歴史

1873年、当時の米国政界の大物として、米国公使（当時の呼称、現在の大使）として着任。築地に新しい米国公館を建設、不平等条約の改正に尽力、下関事件賠償金の返還など実現した。1885年までChief of Missionとして働いた12年間は、マンスフィールド大使の11年任期を超え最長である。激動の明治時代に果たした彼の功績について、改めて光を当ててみよう。

日時：2019年11月23日（土）14:00～16:00

場所：聖路加臨床学術センター3階3301号室

講師：サミュエル・キダー



米国ベロイト大学卒、ハーバード大学修士を収めたあと、ワシントン大学および韓国延世大学にて、東アジアの歴史について研鑽を深める。

米国外交官として、商務担当公使の経験を含め、日本、韓国、インドなど歴任。その後、在日米国商工会議所・専務理事を経て、現在、American Friends of the International House of Japan 理事かつて、東京マラソンのランナーとして、築地を駆け抜けたことが誇り。



ビンガム氏



ビンガムの命により築地に建設された米国公使館



聖路加病院にある米国建国100周年記念モニュメント（ビンガム任期中）



北海道開拓のため購買した米国製弁慶号（ビンガム任期中）

講演聴講：無料 一般公開 予約不要 どなたでも聴講できます。

講演言語：英語＋日本語（逐次通訳）

16:00～16:40 記念集合写真 講演関連跡地を散策

17:00～19:00 レセプションディナー、講師を囲んでのディナー。

ディナー参加費：5000円 ホテル京阪・オクターヴァ

お問い合わせ先：03-3551-7595

聖路加臨床学術センターへのアクセス

中央区築地 3 - 6 <http://www.luke.ac.jp/>



地下鉄にてご来校の場合

- 東京メトロ 日比谷線 築地駅 3番出口または4番出口を出てデニースを左手に直進(徒歩3分)
- 東京メトロ 有楽町線 新富町駅 6番出口を出て、一つ目の道を右折して直進(徒歩5分)

バスにてご来校の場合

- 都営バス 錦11系統 (錦糸町駅前発 新大橋・茅場町経由 築地駅前 行き)
- 築地駅前 停留所(終点)下車 徒歩3分